

史苑茶会 会記

平成二十三年四月十日(日)

畠山記念館 浄楽亭

床 茶烟輕颺落花風

表八代 啐啄奇宗左一行

花 黒文字 永楽椿

花入れ 竹花入れ 銘 昆崙

八代耕甫作共箱

香合 南京古染め

花沈漢製

釜 裏ごう釜 (透木釜)

畠 春奇造

棚 紫竹棚 宗良好み

表完造

炉縁 曙塗り

風炉先 神代杉縁 額張り金箔

水指 八代象眼

嘉永七年製

薄器 七代宗参好み 木地中次七宝蒔絵 銘 面壁

十代石箱在判

茶杓 銘 小鱗 八代耕甫作 共筒

十代石箱宗員箱

茶碗 四代不及奇宗也 志野 ワラビの絵あり

替 高倉久田五代宗悦手捻り 黒茶碗

替 黄瀬戸 油揚げ手

建水 桜皮

蓋置き 竹 隅田川みなれ竿を持って作る

十代石箱在判

茶 和光

小山園詰

菓子 銘 広沢

鶴屋八幡製

器 雪花台鉢

九代 大樋造

九谷焼き 牡丹絵大皿

松邦造